



『志高く 未来を切り拓く』立川中学校通信

第22号 令和5年1月30日(金)

風立ちぬ

文責 佐藤正人

=ステージ目標「高動」=

今ステージ目標(12/15~1/30)は『高動』でした。

「進級に向けて、更なる高みを目指して行動する。」がテーマです。ステージも終盤を迎えました。3年生は私立高校の受験が行われ、2年生は令和5年度の生徒会発足に向けての準備が、1年生は新入生入学説明会運営に力を注ぎ、先輩としての気持ちを高めてきました。時節1/31~3月末『幸動』につながる一手が打てました。



和楽器講習会

1月19日(木)講師として川村淘翔山さんと大瀧雅登勢さんを迎え、一年生「和楽器講習会」を行いました。オープニングの迫力ある『箏』と『尺八』による小品演奏で、生徒達は「和」の音色と演奏の早さに、目を丸くして引き込まれていました。

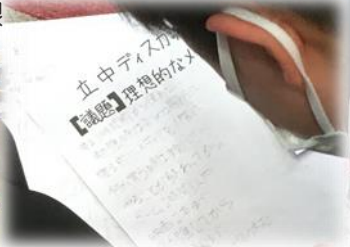
体験コーナーでの会場は、先生と同じ音色で一曲を奏でようと一生懸命つま弾く男子生徒。姿勢を意識しながら、美しい音色を出そうと先生にアドバイスを受けながら頑張る女子生徒の様子がありました。貴重な体験をありがとうございました。



=第2回生徒総会2022=

1月27日(金)今年度の生徒会活動を振り返る2回生徒総会が開かれました。今回はタブレットを活用したICT会議を試みました。各ステージ毎に朝会を開き、生徒全員で活動を確認し取り組んできましたので、どの活動も高い評価をされました。ボランティア活動への参加状況の報告では、今年度も校内・校外それぞれで主体的な取り組みが行われており、地域の方々の協力を得ながら郷土愛が育まれていると改めて感じたところです。ありがとうございます。生徒が取り上げた「立中ディスカッション」のテーマは、「メディア使用について考えよう」でした。各家庭のメディアルールを紹介し合い、「利用時間の上限

は?」「機器の保管はどうする?」など生徒達の視点で協議し理想的な活用に向け意識化を図りました。



= 「見える学力」・「見えない学力」 =

～正解のない時代に生きる子ども達の力を育む～

「見える学力」とは

【点数であらわすことができる力】

- ・テストの点数



「見えない学力」とは

【点数であらわすことができない力】

- ・我慢する力
- ・人を思いやる気持ち
- ・やる気
- ・自制心
- ・コミュニケーション力

など



「非認知能力」とも言います

立川中学校では「見えない学力」を「**未来を切り拓く力**」として、具体的に以下の力を意識し教育活動に取り組んでいます。

人として大切なこと

- 基礎・基本の学力
- 善悪の判断
- 思いやり
- 健康と逞しさ
- 危機管理能力

自立に向かう力

- 自己管理能力
- 計画力
- 創造力・発想力
- 情報を選択し、活用する力
- 課題解決力

他と関わる力

- 協調性
- コミュニケーション力
- 地域や社会と関わる力
- 対立やジレンマを克服する力

基本的な「知」「徳」「体」

また、庄内町が求めている「意識して高めたい3つの力」①課題を的確につかむ力（読解力）②自分の言葉で説明する力（表現力）③学んだことを活用する力（活用力）を加え、学校生活全体の活動を通し、正解のない時代に生きる子ども達の力を育てています。「非認知能力」が向上すれば、おのずと「見える学力」は向上すると言われています。日々の生活で、しかたなく行うのではなく、自分の内から必要感をもって行動することで効果をあげることができるというわけです。

特別な勉強をしなくても、いつもより丁寧に歯を磨こう（落ち着いて行動する力、自分をコントロールする力）、今日は自己ベストに挑戦してみるぞ！（やる気、挑戦の力）、あの人に優しく話しかけてみよう（思いやり、コミュニケーション力）といったように、その時々状況の中で、どんな言葉や行動がベストなのかを、自分で意識していく中で伸ばしていきます。

